

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
小牧市	小牧市	令和 2 年度～令和 6 年度	令和 2 年度～令和 6 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状（割合※ 1） （令和 年度）	目標（割合※ 1） （令和 年度） A	実績（割合※ 1） （令和 年度） B	実績/目標※ 2
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量（年間の発電電力量）	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	%

※ 1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量＋集団回収量に対する割合を記載。

※ 2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、（実績の割合-現状の割合）/（目標の割合-現状の割合）を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 （平成30年度）	目 標 （令和 7年度） A	実 績 （令和 7年度） B	実績/目標※ 3
総人口	151, 791 人	147, 293 人	147, 787 人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	104, 722 人	108, 148 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	68. 991 %	74. 002% 73. 178 %	80. 084 % 83. 560 %
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1, 031 人	976 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0. 679%	0. 663% 0. 691%	18. 182% -70. 101

					%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	11,710 人 7.715%	11,686 人 7.934%	8,691 人 5.881 %	12579.1 67 % -836. 237 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	34,328 人	25,631 人	29,927 人	50.604 %

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		合併処理浄化槽の整備	小牧市	合併処理浄化槽普及促進事業	令和2年度～令和6年度	合併処理浄化槽普及促進事業により、41基の設置を行った。

施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

令和2年度から令和6年度までの浄化槽の設置予定基数を45基としていたが、結果は41基と予定より少ない数値となった。
合併処理浄化槽の設置基数は予定基数をやや下回ったが、下水道の整備が着々と進んだことにより、全体の汚水衛生処理率は77.385%から79.750%に増加し、汚水未処理人口率を2.365%減少させることができ、全体的に一定の成果があったと見込まれる。

未処理人口のさらなる減少のため、今後も引き続き、単独処理浄化槽及びくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換を促進していく必要がある。なお、目標が達成できなかった項目については、目標が達成できなかった要因及び目標達成に向けた方策について改善計画書を作成する。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽等の処理人口及び普及率は目標値を下回ったが、公共下水道の処理人口及び普及率は、その整備を着々と進めたことにより、目標値に近づけることができた。その結果、全体としての汚水衛生処理率は上昇し、生活排水処理施設の整備による一定の成果は現れている。

今後も公共下水道について、計画的に整備を行っていただくとともに、単独処理浄化槽や汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換について、一層の取組を期待する。

